

議会改革特別委員会

■議会改革の取り組みについて

議会改革特別委員会より、中間報告をいたします。

これまで富良野市議会は、住民の期待に応える議会、住民の意見を代表する議会の姿として、「開かれた議会・討論する議会・衆知を集める議会・行動する議会」を基本に議会改革を行い、議会報告会、自由討議、まちづくりトーク、議会本会議インターネット中継を実施してきました。

まず、平成25年度の議会報告会は市内14会場で開催し、定例会の報告後議員定数をテーマに意見交換を行い、地域課題など多くの意見が出されました。特に地域防災対策、地域コミュニティについての意見が多く、今後の議会活動に反映することとなりました。

自由討議については、「議員定数と議会の機能について」をテーマに開催し、各議員より忌憚のない意見が出されました。

また、まちづくりトークは、医師会と「地域医療の現状と課題」観光協会と「観光政策について」

をテーマに開催し、貴重な提言をいただきながら意見交換を行いました。

議会基本条例については、第1章総則から第9章最高規範性及び見直し手続まで、全20条で構成し、今後さらに検討を行い、その後議会における議論を経て、条例素案を6月中旬までに作成し、市長部局との調整等を行い、本年の第4回定例会に議会基本条例提案を行うようスケジュールを確認しました。

また、議員定数に関しては、昨年5月に議員研修会を開催しこれからの地方議会の役割や議会改革のあり方について意見交換を行い認識を深めることができ、その後、自由討議、会派内協議、特別委員会での議論を重ねてきましたが、さらに平成25年度の議会報告会でも出された、議員定数に関する意見も参考として会派内で協議し、当委員会で慎重に議論を尽くし、遅くとも9月定例会までには結論を出すこととしています。

議会報告会

■平成25年度議会報告会を14会場で開催しました！

平成25年度の議会報告会は、8月5日の朝日会館を皮切りに3班編成でそれぞれ地区を分担し、全14会場で行いました。

総体では153名の市民の皆さんが参加していただき、今回は特に、「議員定数」をテーマに意見交換し、さらに行政に対することや地域に関する課題等について幅広く質疑、意見交換が行われ、いずれも今後の議会活動に反映していくこととして議会全体で総括しています。

【朝日会館】

朝日会館では、13名の市民の皆さんに参加いただき、議員定数については「議会からの案はないのか、市民と話し合いで決めるのは、適数は分らない」などの意見が出されました。その他、地域コミュニティ推進員、空き家対策、除雪・排雪改善要望、プレミアム商品券購入の公平性、防災関係の要望、民生

委員の確保についてなど多くの意見、質疑があり、特に空き家対策については経済建設委員会で住宅対策を取り上げ提言してきていることを説明しましたが、その他についてもその場で回答できるものについては説明させていただき、確認の必要がある事項、要望等については一旦預かり後日連合会長を通じ回答いたしました。



朝日会館にて

【栄町「ミセン」】

栄町「ミセン」では、11名の方に出席いただき、議員定数については、「議会の意見と根拠を提示してもらわないと判断できない」という意見がありました。また、町内会未加入者への対応、ふれあいサロン、除雪体制、独